

災害に迅速に対応するためにも、市職員は市内在住が望ましいのでは

答弁：職員に対して市内居住は強く要請をしていきたい。ぜひ応援をお願いしたい



森 和之 議員

- ・ダムの前放流について
- ・災害時における市職員の対応について
- ・国際交流員の活動について
- ・備中松山城における救急搬送について
- ・ご当地マンホールについて
- ・ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会について

ダムの前放流について

森 新成羽川ダムの前放流の量をもっと増やせないのか。

市長 新成羽川ダムは利水ダムである。発電を止めるわけにはいかない。専門家のシミュレーション等で今回の前放流の量が決められたのだと思う。私自身これで完璧だとは思っていないが、中国電力が初めて事前放流をする

森 河川のしゅんせつ、堤防の整備を行うとしてもすぐにできるものではない。ダムの連携と事前放流で洪水に対処するのが必要と考える。引き続きダム管理者と協議をしっかりと行って欲しい。

市長 今回で9回目の開催である、10回目までは行うと決定している。11回目以降は、「住民と一緒に作っていく大会」になっていくかどうかが判断される。参加者が増える中で課題もあるが、工夫をしていきたいと思っている。

ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会について

森 復興への強い意志を示すため今回の大会に参加する市職員はボランティアが望ましいのではないか。また、いつまで大会を続けるのか。

教育次長 職員は大会を成功させるために業務として携わるため、ボランティアとしては難しい。

市長 今回で9回目の開催である、10回目までは行うと決定している。11回目以降は、「住民と一緒に作っていく大会」になっていくかどうかが判断される。参加者が増える中で課題もあるが、工夫をしていきたいと思っている。

復興計画の地域版を作成すべきではないか

答弁：復興計画の中で、地域のご意見をお伺いする機会を十分に取りたい



伊藤 泰樹 議員

- ・高梁市復興計画について
- ・地域を探求する地域学の推進について
- ・高梁市医療計画について

高梁市復興計画について

伊藤 復興計画及び実施計画の進捗管理は。

市長 上・下半期という形で、常にチェックなり状況を把握する。

伊藤 玉川地域市民センターの移転事業はいつごろになるのか。

市長 今年、来年の調査の中で方向性を出せればと思っている。

伊藤 防災ラジオの電波の届きにくい地域とその対策は。

政策監 現地に向いて電波状況の確認を行い、受信状況の改善の対応をしている。

伊藤 ダムの放流情報を防災ラジオで放送できないか。

政策監 放流警報通知を受け取った後、防災ラジオで知らせる。

伊藤 県防災情報ポータルに、中国電力のダム情報を掲載できないか。

政策監 県に確認して調整を図っていききたい。

地域学の推進について

伊藤 郷土研究の学習を小・中学校で取り組むべきではないか。

教育長 ふるさと学習には取り組んでいるが、より主体的に深く入り込んだ研究になるように指導していきたい。

伊藤 「調べる学習」を夏休み中の課題の選択肢に加える等、必須課題の見直しが必要ではないか。

教育長 ふるさと学習を含めた自由研究にしっかりと取り組んでいくよう指導する。

土砂災害特別警戒区域は市が率先して防災組織の立ち上げをするべきではないか

答弁：組織の立ち上げは地域で対応していただきたいが、職員も一緒になって関わっていききたい



石田 芳生 議員

- ・防災・減災について
- ・児童虐待に関する子どもや保護者の支援体制について

児童虐待に対する市の体制について

石田 全国的に見て児童虐待による死亡例は3歳児までで全体の77%に達する。産前産後、また乳幼児を抱える家庭に対して、どのように対応しているのか。

健康福祉部長 妊娠から子育て期まで切れ目なく支援する制度を設けている。また、こども未来課には要保護児童、要支援児童、特定妊婦への支援を行う「高梁市子どもを守る地域ネットワーク」を立ち上げている。市、教育委員会、児童相談所、備北保健所、警察、司法の関係者で構成されており、情報集約を行い、適切な機関に情報提供等を行っている。

石田 虐待されているかもしれない子供から、本音や本心を引き出すためにどのように対応しているのか。

健康福祉部長 寄り添う姿勢が大切であると考えている。子供たち

保育園、幼稚園、こども園の園外活動に対する安全点検を実施すべきではないか

答弁：園外活動の経路については事前に点検して安全確保に努めている



川上 博司 議員

- ・障害者雇用について
- ・交通安全対策について
- ・ひきこもり対策について

障害者就労支援について

川上 障害者就労支援策は福祉課だけで考えるものではない。課を超えて行政全体で考えていくべきではないか。障害者優先調達推進法により物品購入や役務の発注などは積極的に推進していくべきではないか。

市長 障害者優先調達方針を策定して物品調達と役務の発注に取り組んでいる。もっと数を増やせるようにしていきたい。

川上 保育園、幼稚園、こども園の園外活動に対する安全点検を実施すべきではないか。

交通安全対策について

川上 保育園、幼稚園、こども園の園外活動に対する安全点検を実施すべきではないか。

健康福祉部長 園外活動の経路に

川上 自転車通学の安全対策で、落合町阿部地内の国道313号の通学路について、通学の帰り道では国道の川側の方を通るが、路側帯の部分しかなく、車と交錯する危険が非常に大きい。今後、どのように対応していくのか。



産業経済部長 道路改良できるよ